

旧礼文華中学校所蔵文化財

1. 海洋資料

豊浦は北海道でもホタテガイ養殖を最も早くから取り組んだ町です。ホタテガイをきっかけに貝類や海の生物に関心を深めていただけることを目的に海洋資料の収集に力を入れております。その一部を紹介します。

貝類資料

①展示室全景 2ヶ所に分け全体で約 3000 種（1 万点）を展示中



貝類の分類（その1）



貝の分類（その2）



甲殻類、ウミガメ類



美しい貝のコーナー

②貝類標本紹介



リュウグウオキナエビスガイ上面（台湾）



同（正面）

かつて 360 万円の値が付けられたこの種は今なおその希少性は貝マニアのあこがれである。



ナンバンオキナエビスガイ (フィリピン)

ゴトウオキナエビスガイ (フィリピン)

小型ではあるがオキナエビスガイの仲間はいずれも珍しい貝の代表でその原始的な形態から「生きている化石」として知られている。



テラマチオキナエビスガイ(鹿児島県)

紀伊半島以南熱帯太平洋～インド洋の深海に棲む。このグループは原始的な巻貝と言われ、殻口の縁に切れ込みがあるのが特徴。名のテラマチ(寺町)は有名な日本人コレクターの名である。



ウミノサカエイモガイ (フィリピン)

かつては珍貝中の珍貝でマニア垂涎の的であった。近年、フィリピン近海で採れるようになったが、その美しい繊細な文様は貝類中の白眉である。



コブットウイモガイ (台湾)

台湾近海で採れるが極めて少ない。白地に黒点の列、やや紫がかった内面は清楚な雰囲気漂わせている。



ベンガルイモガイ (インドネシア)
ウミノサカエイモガイの近似種、



ベンテンイモガイ (フィリピン)
光沢のあるオレンジ色の美しい貝



アンボイナガイ (フィリピン)
イモガイの仲間は毒針を持っており小魚などの獲物を突き刺して殺して食べる。この貝は中でも猛毒で知られる。人間の死亡例もある。



ハブミナシガイ (フィリピン)
毒蛇のハブをイメージして名付けられた。クロミナシガイの変異種。アンボイナガイほど毒は強くない。



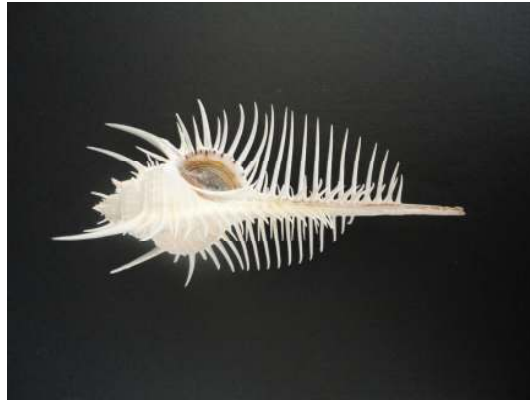
ナンヨウタカラガイ (フィリピン)
別名コガネタカラガイ、昔、南洋では王様以外の者が持つことを禁じられたと言う。



クロガネタカラガイ (オーストラリア)
普通種のホシタカラガイに似ているが、やや細長く腹面が黒色、少産。



クロユリタカラガイ (フィリピン)
オレンジ色に白斑を散らした背面と黒褐色の腹面が特色、四国沖～東シナ海の深い海からも採れるが非常に珍しい。



ホネガイ (高知県沖～熱帯太平洋)
変わった形の貝の代表格、珍しくはないが美しいこと、完全なものが少ないことなどから人気がある。英名は「ビーナスのくし」



バライロセンジュガイ (鹿児島県)
複雑に枝分かれした突起が千手観音をイメージさせる。ピンクに染まる姿が美しい。



キントキバショウガイ (フィリピン)
バショウガイの仲間には小型で美しいものが多い。この貝はやや大型で大変少ない。



バライロバショウガイ (フィリピン)
淡いオレンジ色が美しく非常に稀産



カトレアバショウガイ (フィリピン)
半透明の淡いピンクの羽を付けた殻が特徴



ダイオウザルガイ (メキシコ)
黄～オレンジ色の美しく大型の二枚貝



リュウキュウアオイガイ (リピン)
ハート型の変った形で色彩の変異も現れる



チチュウカイザルガイ (地中海)
透けて見えるほど薄い貝殻に繊細な突起が並び淡いピンクが美しい。



アフリカザルガイ (東アフリカ)
肌色の地に赤紫色の放射帯、白色のとげが並ぶ。内面は白色で重厚。



ワダチザルガイ (東アフリカ)
板状のうねが最大の特徴。白色の地に褐色の斑紋が透けて見える。



ヒレジャコガイ (フィリピン)
黄、ピンク、オレンジ色などの変異がありヒレ状に張り出した突起列が美しい。



オオジャコガイ（フィリピン）
貝殻を持つ貝類としては世界最大種
熱帯太平洋～インド洋に分布する。

→ホールシンボルの展示
海の世界と施設の出発をイメージ



2 豊浦の自然コーナー

豊浦周辺の地形や植生、昆虫、岩石標本などを紹介しています。
大きな地形模型が目玉展示となっています。



3 豊浦町の先史遺跡紹介コーナー

現在までに町内では20ヶ所の遺跡が発見されています。縄文時代早期～近世アイヌ文化までの遺物が発見されています。土器や石器を中心に約50万点を収蔵しており、その一部を常設展示しています。



土器類の展示状況

4 漁業関係展示コーナー

海の町・豊浦を代表する産業である漁業について紹介しています。ホタテガイ養殖や新旧の漁法などを模型で表現しています。



5 その他

江戸時代から蝦夷地三大難所の一つであった礼文華山道紹介コーナーや明治末の山梨県開拓団関係資料、大正～昭和の民具など多数収蔵しております。また、旧礼文華中学校記念コーナーもあります。

※収蔵資料の紹介は内容を変えながら継続する予定です。

※見学希望、展示品等については豊浦町教育委員会社会教育係へお問い合わせ下さい
(電話 0142-83-2239)